学校番号	3008

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	中国語	2	3	自主編成教材

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

近年の中国との連携は、より緊密なものとなっている。そのような社会情勢の中、中国の人々との交流の機会も増えている。中国語を通して中国の人々の日常の生活や文化などに触れ、理解を深め、国際人として生きる教養を身につけさせる。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・ゆっくりはっきりと発音されれば、声調を聞き分けることができる。 ・決まった表現でゆっくりはっきりと話されたことがら(名前、したいこと、できること等)について内容を理解することができる。	・ピンインを見て発音ができる。 ・中華圏の文化との同異について認識することができる。	・場面(自己紹介、物の名前や所在について尋ねる)に応じた初歩的な会話ができる。	・自分のこと(名前、誕生日、年齢、趣味等)を他人に中国語で紹介できる。	・簡体字が書ける。 ・重要語句のピンインが綴れる。 ・自分のこと(名前、誕生日、年齢、趣味等)について中国語で書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・中国語の音声や語彙、表現、文法などの知識について理解を深めている。 ・話すこと、書くこと等の表現活動をする際に、目的や場面、状況などに応じて適切に活用する技能を身に付けている。	・中国語による情報や話し手および書き手の考えを読み取って的確に理解できる。また、それに応じた自分の考えや情報を適切な表現を選択して述べることができる。	・ペアワーク等、コミュニケーション活動において、積極的に発話しようとしている。 ・相手の発話を聞いた上で的確に応答しようとしている。 ・中国語の背景にある文化に対する理解を深め実際のコミュニケーションに応用しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材	領域	評価規準	評価方法
1学期	発音 第1課 第2課	聞くこと	a:声調、有気音・無気音等を聞き分け、ピンインのつづり方、人称・指示代名詞、“是”の表現を用いた文の形・意味を理解している。 b:関連する中国語を聞き取り、必要な情報を理解している。 c:関連する中国語を聞き取り、内容を理解しようとしている。	小テスト、ペアワーク、定期考査
		読むこと	a:声調、有気音・無気音等を読み分け、ピンインのつづり方、簡体字、人称・指示代名詞、“是”の表現を用いた文の形・意味・用法を理解している。 b:必要な情報や文の概要・要点をとらえている。 c:必要な情報や文の概要・要点をとらえようとしている。	定期考査
		話すこと	a:声調、有気音・無気音等を発音し分け、ピンインのつづり方、人称・指示代名詞、“是”の表現を用いた文の形・意味・用法を理解した上で、それを駆使して話している。 b:名前の名乗り方、簡単なあいさつ、ものが何か尋ねる、数の表現等、学習した語句や文法を用いて相手に伝えたりやり取りしたりしている。 c:名前の名乗り方、簡単なあいさつ、ものが何か尋ねる、数の表現等、学習した語句や文法を用いて相手に伝えたりやり取りを続けたりしようとしている。	発言・発表、ペアワーク
		書くこと	a:ピンインのつづり方、簡体字、人称・指示代名詞、“是”の表現を用いた文の形・意味・用法を理解した上で、それを駆使して書いている。 b:名前の名乗り方、簡単なあいさつ、ものが何か尋ねる、数の表現等、学習した語句や文法を用いて書いている。 c:名前の名乗り方、簡単なあいさつ、ものが何か尋ねる、数の表現等、学習した語句や文法を応用して書こうとしている。	小テスト、定期考査
	期末考査			
2学期	第3課 第4課	聞くこと	a:疑問文、否定文、疑問詞、形容詞、助数詞等の表現を用いた文の形・意味を理解している。 b:関連する中国語を聞き取り、必要な情報を理解している。 c:関連する中国語を聞き取り、内容を理解しようとしている。	小テスト、ペアワーク、定期考査
		読むこと	a:疑問文、否定文、疑問詞、形容詞、助数詞等の表現を用いた文の形・意味・用法を理解している。 b:必要な情報や文の概要・要点をとらえている。 c:必要な情報や文の概要・要点をとらえようとしている。	定期考査
		話すこと	a:疑問文、否定文、疑問詞、形容詞、助数詞等の表現を用いた文の形・意味・用法を理解した上で、それを駆使して話している。 b:ものの様子を表す、「動作の時点」を言う、買い物における表現等、学習した語句や文法を用いて相手に伝えたりやり取りしたりしている。 c:ものの様子を表す、「動作の時点」を言う、買い物における表現等、学習した語句や文法を用いて相手に伝えたりやり取りを続けたりしようとしている。	発言・発表、ペアワーク
		書くこと	a:疑問文、否定文、疑問詞、形容詞、助数詞等の表現を用いた文の形・意味・用法を理解した上で、それを駆使して書いている。 b:ものの様子を表す、「動作の時点」を言う、買い物における表現等、学習した語句や文法を用いて書いている。 c:ものの様子を表す、「動作の時点」を言う、買い物における表現等、学習した語句や文法を応用して書こうとしている。	小テスト、定期考査
	期末考査			

3 学期	第 5 課 第 6 課	聞くこと	a:場所指示代名詞、動詞“在”、完了表現、助動詞“想”等の表現を用いた文の形・意味を理解している。 b:関連する中国語を聞き取り、必要な情報を理解している。 c:関連する中国語を聞き取り、内容を理解しようとしている。	小テスト、ペアワーク、定期考査
		読むこと	a:場所指示代名詞、動詞“在”、完了表現、助動詞“想”等の表現を用いた文の形・意味・用法を理解している。 b:必要な情報や文の概要・要点をとらえている。 c:必要な情報や文の概要・要点をとらえようとしている。	定期考査
		話すこと	a:場所指示代名詞、動詞“在”、完了表現、助動詞“想”等の表現を用いた文の形・意味・用法を理解した上で、それを駆使して話している。 b:場所について表す、したいこと、ほしいもの、あるなし、完了したことに関する表現等、学習した語句や文法を用いて相手に伝えたりやり取りしたりしている。 c:場所について表す、したいこと、ほしいもの、あるなし、完了したことに関する表現等、学習した語句や文法を用いて相手に伝えたりやり取りを続けたりしようとしている。	発言・発表、ペアワーク
		書くこと	a:場所指示代名詞、動詞“在”、完了表現、助動詞“想”等の表現を用いた文の形・意味・用法を理解した上で、それを駆使して書いている。 b:場所について表す、したいこと、ほしいもの、あるなし、完了したことに関する表現等、学習した語句や文法を用いて書いている。 c:場所について表す、したいこと、ほしいもの、あるなし、完了したことに関する表現等、学習した語句や文法を応用して書こうとしている。	小テスト、定期考査
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度